



えん どう さとし
遠 藤 敏
(創政会)

●これで良いのか市立病院・診療所改革プラン ●どうする人口減少対策

質問 合併前のそれぞれの市町村は、それぞれの地域事情そして財政規模の中で知恵を絞って、試行錯誤を続け地域に合った医療体制を築き、住民の生命を守り続けてきた。今回の市立病院・診療所改革プランは現場の医師も疑問を投げかけており、大きな不安を感じさせる。

医師不足の解消に休床化など診療所体制を崩しては本末転倒である。水沢病院の移転新築も、県立病院との統合なども含めた検討が必要と思う。あわてて進めて今の市の医療体制を崩壊させる事がないように、現場の医師の了解をもらったプランを市民に示すべきだ。また、12月決定にこだわらず充分に時間をかけるべきだ。

市長 医師による専門委員会で最後まで異論があったのが診療所の休床化である。市としては引き続き、理解を求めてゆく。また、現状では12月時点で一定の結論を出すという事で進めた

質問 奥州市の急激な人口減少

を食い止めるには、雇用の創出による若い世代の定着など総合的な人口流出対策が必要だ。総務省は人口減少、少子高齢化の中、安心して暮らせる地域を形成する特別交付税措置がある定住自立圏構想の取り組みを推進している。若者を引き付ける都市機能と県下第3位の製造出荷額を誇る奥州市と同第2位の金ケ崎町の締結は、県南に強力な産業基盤を持つ定住圏として大きな魅力を持つ事になる。この構想に取り組むべきだ。

市長 生活の根幹に当たる広域行政が一体として奥州・金ケ崎では進められている。今の意見を参考にして充分に検討したい。



市民の命の砦（前沢診療所）



さ とう かつ お
佐 藤 克 夫
(創政会)

●奥州市の将来像について ●教育再生実行会議提案への所見

質問 平泉世界遺産・平泉ナンバー登録・国際リニアコライダー等見据えての奥州市の将来像をどう描くか、奥州・金ケ崎・平泉・一関等を中心にした50万都市への展望があるか。

市長 奥州市・金ケ崎町・平泉町・一関市が相互に連携を深めていくことは当然であり、経済活動の発展は平泉キーワードで連携を強めていきたい。道州制の検討も始まっており、将来像について市民間で慎重に検討していくべきと考える。

質問 観光開発・大学誘致への期待が大きい市長の考えは。

市長 平泉エリアを中心に市内観光資源を有機的に結びつけた広域観光ルートを確立していく。平泉ナンバーが大きな効果を發揮してくれることが期待される。大学誘致は慎重にすすめたい。当面、地方と大学との連携を深めていきたい。

質問 教育再生実行会議提言のうち、いじめ防止対策・教育委員会改革・英語教育の充実策の

考えは。

教育委員長 いじめ・不登校対応は指導の結果大幅に減少している。児童会・生徒会等子ども自身の取り組みが見られるようになってきている。

教育委員会改革について地元からの要望は特にない。常に学校や地域の課題に取り組むようにしている。学校評議員会も年に5〜6回もたれている学校が増えている。英語教育は小・中学校とも重視しており、子どもたちも意欲的に学んでいる。

ご当地ナンバー 地域名	要望都県名	対象となる市区町村名
盛岡市・八幡平市・平泉市	岩手県	盛岡市、八幡平市、岩手郡滝沢村、紫波郡紫波町、矢巾町、一関市、奥州市、胆沢郡金ケ崎町、西磐井郡平泉町
郡山市	福島県	郡山市
前橋市	群馬県	前橋市、北群馬郡吉岡町
川口市	埼玉県	川口市
越谷市・杉並区	東京都	越谷市、杉並区
世田谷区	東京都	世田谷区
春日井市	愛知県	春日井市
大島市・大島郡大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町・喜界町	鹿児島県	大島市、大島郡大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町

ご当地ナンバー(第2弾)導入決定地域(平成25年8月2日決定)